

処分庁記載欄

記載例

委員会受付印

府受付印

農地法第5条の規定による許可申請書

令和〇〇年△△月□□日

大阪府知事様

申請者 **近畿建設株式会社**
 譲受人 **代表取締役 近畿 次郎** (ほか 名)
 (被設定人) (申請当事者全員の詳細は下記のとおり)

譲渡人 **曝 太郎** (ほか 名)
 (設定人) (申請当事者全員の詳細は下記のとおり)

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の(に) **所有権** を **移転** したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

1 申請当事者の氏名(名称)、職業及び住所

当事者の別	氏名(名称)	職業	住所	備考
受	近畿建設株式会社 代表取締役 近畿 次郎	建設業	〇〇市△△町1-1	
渡	曝 太郎	農業	四條曝市中野本町1-1	
	以下余白(※必ず記入)			

2 許可を受けようとする土地の所在、地番、地目、面積、利用状況、普通収穫高、所有者氏名及び耕作者氏名

合計 **1** 筆 **550** m² (田 **500** m²、畑 m²、採草放牧地 m²)

土地の所在	地番	地目		面積 m ²	利用 状況	10アール当たり 普通収穫高	所有者氏名 (名称)	耕作者氏名 (名称)	備考
		登記	現況						
四條曝市大字〇〇	50	田	田	550	一毛作	400kg	曝 太郎	曝 太郎	
		以下余白(※必ず記入)							

3 転用計画

(1) 転用事由の詳細	用途	事由の詳細
	露天資材置場	事由を記載

(2) 事業又は施設の操業又は利用期間 ~~一年~~ 月 ~~日~~ から **永年** 年間

(3) 転用の時期、転用の目的に係る事業又は施設の概要

工事計画	工期 (着工 許可日 年 月 日から 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日まで)				
	名称	棟数	建築面積 m ²	所要面積 m ²	備考
土地造成				550	
建築物					
工作物					
計				550	

4 権利を設定・移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
所有権	設定・ 移転	許可後	永久	

5 資金調達についての計画

自己資金 〇〇万円
借入金 ××万円

6 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

排水方法、フェンス等で周囲を囲む処置の有無、問題発生時の責任の所在を記載

7 その他参考となるべき事項 (関連する許認可申請のある場合は、その種類、内容、提出年月日等)

開発許可不要等証明 申請中
(〇〇年〇〇月〇〇日 提出済み)

許可書は申請当事者全員の合意により (**近畿建設株式会社 △△ TEL 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇**) が受領します。

記載注意

- 記1及び記2については、記載事項を訂正、改ざんしたものは受理できない。空欄には「以下余白」と記載すること。また、この用紙に全部を記載できないときは継続用紙に記載すること。
- 記1については、法人の場合は名称、代表者の氏名、主たる業務の内容及び主たる事務所の所在地を記載すること。
- 記2の利用状況の欄については、田の場合には二毛作、一毛作の別、畑の場合には、普通畑、果樹園、桑畑、茶園、自給用野菜畑等の別、採草放牧地の場合には、主な草名又は家畜の種類を記載すること。
- 記2の10アール当たりの普通収穫高の欄については、採草放牧地の場合は採草量又は家畜の頭数を記載すること。
- 記3の工事計画の欄については、工事計画が長期にわたるものである場合には、6か月単位に区分した工事計画表を添付すること。
- 記7については、たとえば土地改良事業等の計画の有無、施行の有無を記載すること。